

**問** 通知カードが廃止された後、マイナンバー入りの住民票を取得する場合、代理人でも取得することが可能か。

**答** 住民票が同一世帯であれば、代理人でもマイナンバー入りの住民票を取得することが可能。ただし、世帯又は住所が別である代理人が申請する場合は、委任状が必要で、マイナンバー入りの住民票は本人の住所地へ郵送する。

**意見**

マイナンバーカードを普及させたいのであれば、このカードの利点、また持つことの注意点など、わかりやすく解説したものを広報等で周知してほしい。

田中委員

(全員一致で可決)

議案第42号

松前町家庭保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び松前町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する

る基準を定める条例の一部を改正する条例

**要旨**

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正する省令及び特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の一部を改正する内閣政令の施行に伴い、所要の改正を行うもの。

(全員一致で可決)

議案第43号

松前町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

**要旨**

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令の施行に伴い、放課後児童支援員の資格に中核市の長が行う研修を修了したことを加えるため、所要の改正を行うもの。

(全員一致で可決)

議案第44号  
松前町介護保険条例の一部を改正する条例

**要旨**

介護保険法施行令及び介護保険の国庫負担金の算定等に関する政令の一部を改正する政令により介護保険法施行令の一部が改正されたことに伴い、低所得者に係る介護保険料の軽減を図るため、所要の改正を行うもの。

**問** 介護保険の被保険者は何人いるのか、軽減対象者をどのくらい見込んでいるのか。

**答** 4月末現在の被保険者数は9431人であり、軽減対象者はその3分の1を見込んでいる。

岡井委員

**問** 町の負担額はどのくらいか。

**答** 924万2千円である。

岡井委員

**問** 基準額の見直しがあるが、掛率はかわるのか。

**答** 当面このままでいくに決まるのか。

田中委員

**問** 国の基準によって決まる。ただし、第二段階については、町独自

に国の基準に比べて0.1手厚くしている。

議案第61号  
財産の譲与について

**要旨**

松前町が所有している中川原公民館の土地を譲与することについて、地方自治法第96条第1項第6号の規定に基づき議会の議決を求めるもの。

**問** 中川原に譲与することになった経緯は。

**答** 認可地縁団体の中川原から、認可地縁団体で土地を所有し運営管理したいとの要望があった。

藤岡委員

**問** 認可地縁団体とはどのような団体でいつできたのか。

**答** 中川原区が平成6年認可。川口組が平成7年認可。徳丸区が平成10年認可。神崎自治会が平成30年認可。認可地縁団体とは、公共的な共同活動をする団体で、法人格をもち土地・家屋を所有することができ。

藤岡委員

**問** どうして中川原が松前町名義にしていたのか、歴史的な経緯は。

**答** 昔は地域が集会所等を持っていないため、松前町名義にしていた。今では認可地縁団体になったことで地域の名義にして管理運営が行える。

岡井委員

**問** 中川原地域が町に寄附採納しているため元に戻すということではないのか。

**答** 地域からの寄附の場合、中川原の土地は町に買収されているため議決後、譲与が必要である。

**問** 認可地縁団体が財産を持つのであれば、処分や管理も地域になるのか。

**答** 処分はないと思うが、管理運営等は認可地縁団体で行う。修繕等はコミュニティ施設整備事業の補助も活用可能。

**問** 固定資産は非課税ということだが、登記費用はどうなるのか。

住田委員

**問** 登録免許税は地域負担となり、26万円相当になる。

**要旨**

費用負担までして認可地縁団体で財産を持つメリットは何か。

**答** 地域で財産を自由にできること、またスピーディな手続ができることがメリットである。

**問** ほかの地縁団体でも同じような動きはあるのか。

**答** 神崎コミュニティ広場の2筆も認可地縁団体に譲与予定。南黒田も、認可地縁団体設立にむけ役員会を開き、今年中に認可し、集会所建設を予定している。

(全員一致で可決)



中川原公民館